

<文献>

海老澤陸. (2005) .プリセプター制度はその目的を達成しているか「リアリティショックの緩和」「役割モデルとして」「自己成長」の観点からの文献レビュー.看護管理.15 巻 (号) ,193.

Edwards, D., Hawker, C., Carrier, J., & Rees, C. (2015). A systematic review of the effectiveness of strategies and interventions to improve the transition from student to newly qualified nurse. *International journal of nursing studies*.52(7), 1254–1268.

<https://doi.org/10.1016/j.ijnurstu.2015.03.007>

藤本学,大坊郁夫.(2007).コミュニケーション・スキルに関する諸因子の階層構造への統合の試み. パーソナリティ研究, 15(3), 347-361. doi:10.2132/personality.15.347 37. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2006023573>

日高優.(2015).新人看護師が求める先輩看護師の関わり 関わり尺度の作成と評価. 医学教育, 46(1), 43-51. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2015174407>

平林優子,松谷 美和子,高屋 尚子,飯田 正子,寺田 麻子,西野 理英,佐居 由美,桃井 雅子,卯野 木健, 佐藤 エキ子, 井部 俊子.(2009). 新人看護師への移行演習プログラムの改善とその評価 臨床の場を使つての演習と体験者の評価から.聖路加看護学会誌. 13(2), 63-70. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2009333585>

平石愛里,生田磨美,木村多亜子,野坂由貴子,妹尾小百合,深田美香. (2020). プリセプター経験による新人看護師教育に対する意識の違い. 日本看護学会論文集: 看護教育.(50),67-70. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2020226926>

平野蘭子,小山真理子.(2018).新任プリセプターの新人看護師指導における困難および困難を乗り越えるための行動と求める支援. 日本看護研究学会雑誌, 41(5), 971-981. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2019177238>

飯倉涼, 恩幣宏美, 中西啓介, 佐名木勇. (2020) . 新人看護師の看護業務に対する困難感を乗り越えるプロセス. 日本看護研究学会雑誌.43 (3) ,3-9 .

井村紀子,大塚 真理子.(2018).医療福祉系学部をもたない看護系大学生の多職種協働に関する体験的学習の現状. 日本看護科学会誌.38,285-291. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2019215388>

Jean, M. Phillips.(1999).Effect of realistic job previews in multiple organizational outcomes: A meta-

analysis. *Academy of Management Journal* . 41(6), 673-690.

柏美智.(2017).新卒看護師が仕事上の困難への対処の仕方を見出すプロセス—卒後3年目の看護師へのインタビューより—. *日本精神保健看護学会誌*, 26(2), 1-10.

doi:10.20719/japmhn.15-023

勝原裕美子, ウィリアムソン彰子, 尾形真実哉. (2005). 新人看護師のリアリティ・ショックの実態と類型化の試み—看護学生から看護師への移行プロセスにおける二時点調査から—. *日本看護管理学会誌*, 9(1), 30-

37. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2006023573>

木下康仁.(2020).M-GTA—実践の理論化を目指す質的研究方法論.医学書院

木佐貫尚美,藤井 宝恵,宮腰 由紀子.(2016).就職1ヵ月目の新卒新人看護師の省察と省察を促すインタビューの試み. *日本職業・災害医学会会誌*.64(5),287-

293. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2017043577>

小池菜穂子,萩原英子,鈴木珠水,北林司,牛込三和子.(2012).看護系大学卒業看護師が卒後1年間に直面し困難—成人看護学領域の視点から—. *群馬パース大学紀要*.(13),3-

13.<http://search.jamas.or.jp/link/ui/2012366143>

厚生労働省. (2016) .看護職員確保対策—需給見通し.[ウェブサイト].

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000095525.html> (検索日: 2021年4月25日)

久保江里,前田ひとみ,山田美幸,津田紀子,串間秀子,池田スエ子. (2007). 新卒看護師の仕事に対する予想とギャップと対処の実態—就職3ヵ月後と6ヵ月後の縦断的調査から—. *南九州看護究誌*.5(1), 45-52.<http://search.jamas.or.jp/link/ui/2007166079>

栗原良子,菊池美佐子.(2012). 4施設以上の就職歴を持つ看護職の退職理由及び就業先と就業期間. *日本看護学会論文集: 看護管理*, (42), 361-364.

<http://search.jamas.or.jp/link/ui/2012221647>

Lee, S. H., Kim, J. H., Jung, D., & Kang, S. J. (2019). Educational needs for new graduate nurses in korea. *Nurse Education in Practice*. 34, 167-172. <https://doi.org/10.1016/j.nepr.2016.04.001>

Marton.(1949).Social theory and social structure. *New York Free Press*. 319-322.

Maistre Le Cathrine., Pare Anthony.(2010). Whatever it takes: How beginning teachers learn to survive . *Teaching and Teacher Education*.26 ,559–564. doi:10.1016/j.tate.2009.06.016

Matie Wang.(1995). The effects of self-regulatory coping orientation on newcomer adjustment and job survival.*personal psychology*.46,633-650.

- 三輪聖恵, 志自岐康子, 習田明裕. (2010). 新卒看護師の職場適応に関連する要因に関する研究. *日本保健科学学会誌*, 12(4), 211-220. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2010187342>
- 永野光子, 小元まき子, 青柳優子, 古屋千晶. (2017). 卒業前看護技術教育プログラムに関する研究からみたプログラムの成果. *医療看護研究*, 13(2), 70-75. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2017233957>
- 名倉真砂美. (2014). シミュレーターを用いた学習プログラムを実施した学生の学びに関する研究. *三重県立看護大学紀要*, 17, 27-33. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2014386870>
- 中野佑一, 川口遼. (2014). リベラル・アーツ教育としての質的調査教育-国際基督教大学「質的社会学分析」での実践を事例に-. *社会科学ジャーナル = the Journal of Social Science*, (78), 65-84. doi:nfo:doi/10.34577/00002575
- 那須淳子, 大室律子. (2008). 新卒看護師の看護ケア上の多重課題に関する実態調査. *日本看護学会論文集: 看護管理*, (38), 95-97. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2008251483>
- 日本看護協協会. (2021). 病院看護実態調査.[ウェブサイト].
<https://www.nurse.or.jp/home/publication/research/index.html> (検索日: 2021年4月23日)
- 西田朋子. (2006). 就職3ヵ月目の看護師が体験する困難と必要とする支援. *日本赤十字看護大学紀要*, (20), 21-31. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2006250985>
- Nishikawa, K., Matsui, Y., Kondo, M., & Takahashi, H. (2017). 日本の大学看護プログラムにおける多職間連携教育現状とその影響の評価. *Niigata Journal of Health and Welfare*, 17(1), 41-50. <http://id.nii.ac.jp/1686/00004611/>
- 荻あや子, 肥後すみ子, 奥山真由美, 村上生美. (2008). Sp 導入によるコミュニケーション演習が臨地実習に及ぼす影響. *岡山県立大学保健福祉学部紀要*, 14, 29-39. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2008274544>
- Okada, M., Imai, T., Inoue, M., Kondo, M., Torobu, A., Funahashi, M., & Matsumori, M. (2017). The 3rd grade nursing students' learning of the practicum in multi-tasking and shadowing practice to integrate the knowledge and the skills were learned. *Nihon Kango Kagakki Shi*, 37, 446-455. <https://doi.org/10.5630/jans.37.446>
- 大江真人, 塚原節子, 長山豊, 西村千恵. (2014). 新卒看護師が職業継続意思を獲得するプロセス. *日本看護科学学会誌*, 34(1), 217-225. <https://doi.org/10.5630/jans.34.217>
- 大川貴子, 室井由美, 池田由利子, 五十嵐文枝, 市川和可子, 大藺七重, 佐藤るみ子, 木村英子, 鈴木

- 千衣.(2004). 新卒看護師が認識する先輩看護師からのサポート. 福島県立医科大学看護学部紀要, (6), 9-23. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2004175315>
- 織井優. (2016). 看護基礎教育におけるシミュレーション教育プログラム導入の試み. 日本シミュレーション医療教育学会雑誌 = *Journal of Japan Association for Simulation-Based Education in Healthcare Professionals*. 4,54-63.
<https://ci.nii.ac.jp/naid/40020895763/>
- 太田勝子,宮本千津子.(2020).社会人経験を持つ新人看護師の特徴と強みを活かす支援. 東京医療保健大学紀要.14(1),5-12.
<http://search.jamas.or.jp/link/ui/2021120528>
- Ortiz, J. (2016). New graduate nurses' experiences about lack of professional confidence. *Nurse Education in Practice*. 19, 19-24. <https://doi.org/10.1016/j.nepr.2016.04.001>
- 関口倫紀.(2010).大学生のアルバイト経験とキャリア形成. 日本労働研究雑誌, 52(9), 67-85. <https://ci.nii.ac.jp/naid/40017276860/>
- 島村美香,藤本学,幸史子,小山記代子. (2020). 統合実習が看護学生の基本的コミュニケーション・スキルに及ぼす影響 ENDCOREsを用いたスキル・タイプの検討. 九州看護福祉大学紀要. 20(1), 53-63. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2020200455>
- 鈴木英子,吾妻知美,丸山昭子,齋藤深雪,高山裕子.(2014).新卒看護師が先輩看護師に対してアサーティブになれない状況とその理由. 日本看護管理学会誌, 18(1), 36-46.
- 鈴木幸壽,森岡清美,秋元律郎,安藤喜久雄. (1985) .社会化.社会学用語辞典.学文社
- 杉山由香里,比嘉 勇人,田中 いずみ,山田 恵子. (2015).看護師の援助的コミュニケーションスキルと私的スピリチュアリティおよび共感性の関連. 富山大学看護学会誌, 15(1), 17-27. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2016070810>
- 高原美樹子. (2013) .新卒看護師の臨床現場への適応に関する研究. 福井県立大学論集.40,27-36. <https://core.ac.uk/download/pdf/61336399.pdf>
- 高橋喜代子,川畑貴美子,山口乃生子. (2015). 病床規模別にみた社会人経験のある新人看護師に対する支援の実態 看護管理者への調査から. 日本看護学会論文集: 看護管理.(45), 55-58. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2015236244>
- 高橋良,田中真琴,任和子.(2014).一般病棟に努める男性看護師が職場で感じる困難とその対処.京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻紀要: 健康科学: health science.9,41-51

- 田中いずみ,比嘉勇人,山田恵子.(2015).看護実践における新人看護師の成長のプロセス. *富山大学看護学会誌*.15(1), 1-16. <http://doi.org/10.15099/00015281>
- 谷口初美, 山田美恵子, 内藤知佐子, 内海桃絵, 任和子. (2014). 大卒新人看護師のリアリティ・ショック スムーズな移行を促す新たな教育方法の示唆. *日本看護研究学会雑誌*, 37(2), 71-79. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2015084792>
- 塚本友栄, 舟島なをみ. (2008). 就職後早期に退職した新人看護師の経験に関する研究 就業を継続できた看護師の経験との比較を通して. *看護教育学研究*, 17(1), 22-35. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2008199958>
- 内野恵子,島田凉子.(2015). 本邦における新人看護師の離職についての文献研究. *心身健康科学*.11(1), 18-23. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2015307923>
- 卯川久美,細田泰子.(2019).新人看護師の組織社会化におけるプロアクティブ行動. *大阪府立大学看護学雑誌*, 25(1), 9. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2019305160>
- Wanous,J.P.(1980).Effects of a realistic job preview on job acceptance,job attitudes, and job survival.*Journal of Applied Psychology*.58, 327-332.
- 山田美幸,前田ひとみ,津田 紀子,串間 秀子.(2008).新卒看護師の離職防止に向けた支援の検討 就職 3 カ月の悩みと 6 カ月の困ったことの分析. *南九州看護研究誌*. 6(1), 47-54. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2008166493>
- 山本幸子, 江口恵里, 楊玉華, 甲斐美, 佐藤正昭, 白蓋真弥, 山崎 学,吉村 耕一,増田 公香 , 人見 英里.(2018).大学生のアルバイトが健康、学習、意識変容に及ぼす影響. *山口県立大学学術情報*, (11), 127-134. <https://ci.nii.ac.jp/naid/120006455368/>
- 横原知行.(2012).組織的知識創造としてのリベラルアーツ教育:知識経営の視点から. *広島大学大学院教育学研究科紀要.第三部, 教育人間科学関連領域* (61), 223-231. doi:nfo:doi/10.15027/34040
- 吉田えり,山田和子,森岡郁晴(2011). 卒後 2～5 年目の看護師における自己効力感とストレス反応との関連. *日本看護研究学会雑誌*, 34(4), 65-72. <http://search.jamas.or.jp/link/ui/2012025305>
- Zhang, Y., Qian, Y., Wu, J., Wen, F., & Zhang, Y. (2016). The effectiveness and implementation of mentoring program for newly graduated nurses: A systematic review. *Nurse education today*. 37, 136–144. <https://doi.org/10.1016/j.nedt.2015.11.027>